



つのだたかし

ラウタ&ウッド Tsunoda Takashi

ドイツ国立ケルン音楽大学リュート科を遠い昔に卒業。リュートのソロ、歌曲の伴奏者として日本、イギリスを中心に数多くの公演、音楽祭に出演。映画、舞台の音楽も手がける。古楽レーベル「パルドン」をプロデュースして、16-17世紀の歌曲を中心としたCD作品を多数発表。現在は庭猫愛好家、日手連（日本手酌連盟）会員。



田崎 瑞博

フィドル Tasaki Mizuhiro

狂い踊り弾きはかなり怪しいが、こう見えて東京芸術大学卒。チェロを弾く「古典四重奏団」ではベートーベンなどを演奏し、文化庁芸術祭大賞受賞。アンサンブル「音楽三昧」のCDはサライ大賞受賞。本人はよく「私はなぜ人格者としてあがめられないのだろう」と嘆いている。

1984年、団長つのだたかしを中心に結成された楽しい古楽器バンド。ヨーロッパの古楽器、民族楽器を使って、変幻自在・不思議な音楽を楽しく聴かせる世界に類を見ないアンサンブル。彼らの手にかかると中世フランスの吟遊詩人の歌も、メンバーの新しいオリジナル作品も、まるで幼なじみに会ったように実に懐かしく響く。柔らかい肌触りの古楽器の音色と今にも踊り出したくなるような軽快なリズム、そして何より音を楽しむという音楽の原始的な喜びを実感させてくれる。



江崎 浩司

リコーダー&ショーム Ezaki Koji

桐朋学園大学卒。国内外のコンクール多数入賞、野球オペラ「野球カンタービレ」、落語とのコラボ「死神」など脚本・作編曲と多彩に活躍。2014年レコードアカデミー賞受賞。現在「V. エイク：笛の楽園」全148曲録音&発売中。昭和音楽大学非常勤講師。ベースボール音楽家として2017年神宮球場にて国歌独奏&始球式をつとめた。

1984年の結成以来、北海道から沖縄まで日本各地の、ホール、神社、美術館、路上など、さまざまな会場でコンサートを開催。1994年から2002年にかけては国際交流基金の助成・主催でカナダ、イタリア、オーストリア、スロヴェニア、エジプト、インド、パキスタン、韓国など世界各地に演奏旅行を行い、各地で絶賛を得る。2014年には、フラメンコ、ベリーダンスのゲストを迎えて、結成30周年コンサートを行う。



近藤 郁夫

パーカッション&ハンマーダルシマー Kondoh Ikuo

国立音楽大学卒。《岡田知之打楽器合奏団》のメンバーとして活動後、「ムーンヴァレー」を主宰してさまざまな公演をプロデュース。古楽オーケストラ、現代音楽、民族音楽奏者とのユニットなど幅広く活動。「K-Drummer's Association」主宰。

これまでに国内でCD8枚(+ベスト盤1枚)を発表。キティ時代の4枚は現在入手困難であるが、2000年にワールドリリースされた名盤CD「蟹」「放浪」が2015年にワーナーから復刻発売。現在も発売中の「新しい自転車」とあわせ、そのユニークな音楽世界を一望できる。



山崎 まさし

ビウエラ Yamazaki Masashi

猫のヘッドをもつ特注ビウエラ(幻の弦楽器)がちよっと自慢。クラシックギター、フラメンコギターを学んだのちスペインに渡り、現地のフラメンコ舞踊団の専属ギタリストとして活動。現在はフラメンコ界の舞踊家、演奏家から全幅の信頼を受けて全国で活躍。

宗次ホールの情報はこちら！
フォローお待ちしております

♪ 随時更新中です

facebook

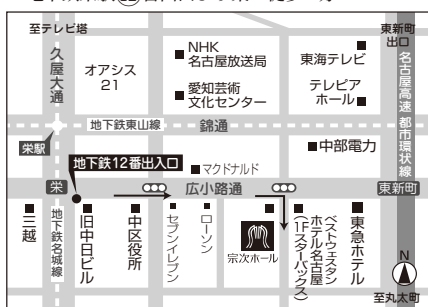


<https://www.facebook.com/munetsuguhall/>



他にも各SNSにて情報発信中！

交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業